

理科部
つしん

天文班。9月3日に 教育文化表彰 に応募しました

↑ 県教育委員会から推薦依頼が...!!

全国大会などで優秀な成績を収めた生徒・団体・学校に対し、教育文化表彰が行われています。

対象生徒：中学生 及び 高校生

No. 45

担当者

大西

応募の結果、今回は残念ながら表彰されませんでした。。。



裏面に応募お礼の功績調書（理科部の功績をまとめたもの）を載せています。

木島先生より修学旅行が行われている中、まとめていただいたものですよ。ありがとうございます。

これを「読め！、日頃忙しい中高生が、どんなことをしているのか」よくわかるので、

中学生（よし——）から言われて「おいてくたせー！」もちろん高校生もね!!!

文化祭の準備
引手箱を
元直張りましー!

水島先生

何故、今頃このニュースが.....怒!! よ〜裏の功績調書に興味があるということですか。取り急ぎまとめたものですが、今の理科部のスゴさかわかるかと... まとめるから自分も驚きました。

吉田先生

全国1位を取っていいね! 来年の目標は全国1位を取っての賞を頂く事で行かぬ。そのためにはまず県大会。忙しい時期で行成、しっかり頑張りますよ。

内田先生

ス々の落選ですね。理科部としては珍しいことですね...。これが普通なのでなかなか感覚がマヒしてしまってますね。今は普通ではないことを意識しておきましょう。

部長 S2-C 本田

今回は天文班残念でしたね...。まあ、これが普通のことでないか?。これから研究がんばって下さい。

功 績 調 書 (団体)

(ふりがな)	ひがしちくしがくえん ひがしちくしがくえんこうとうがっこう りかぶ
団 体 名	学校法人 東筑紫学園 東筑紫学園高等学校 理科部
(ふりがな)	ほんだ ももか みずしま あきお
代表者名	部長：本 田 百 花 代表顧問：水 島 明 夫
所在地 (電話番号)	〒803-0841 北九州市小倉北区清水4-10-1 (Tel.093-571-0488)

功 績 概 要

東筑紫学園高等学校理科部は、福岡県青少年科学館や北九州環境ミュージアムで行われている「世界一行きたい科学広場」、九州工業大学主催のサマーサイエンスフェスタなどで、10種類を越えるさまざまな公開実験をしており、来ていただいた小中学生および保護者、そして主催者からも極めて高い評価をいただいています。一方で、「再生チョーク」や「広谷湿原」、そして「夜空の明るさ」の3つの研究を行っており、2012年8月の近畿大学福岡キャンパスで行われた福岡県環境教育学会でポスター展示をした際には、これぞ「環境教育」と言われました。

「再生チョーク」は2003年から始めた研究で、学校で使われ捨てられてしまう短くなったチョークを再利用しようというもので、2007年には東京科学技術館で開催された「科学の祭典2007全国大会」に、2008年には「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に招待出展し、2011年に北九州環境局より「北九州市3R活動推進賞」をいただきました。「広谷湿原」の研究は、カルストにあるはずのない広谷湿原について、「成因」、「減少」、そしてその「再生」について研究したもので、1994年～2010年まで湿原の面積測量を高校生が実施し、湿原減少の原因を究明しました。これは2001年福岡、2011年福島で開催された「全国高等学校総合文化祭」で福岡県代表として研究発表をしています。2011年は「日本学生科学賞」の福岡県審査で最優秀賞を受賞し中央審査に進み、そして2012年6月には『福岡県環境保全功労者県知事賞』をいただきました。

今回の功績調書のメインテーマである「夜空の明るさ」研究は、山では星をきれいにみることができのに、市街地では星が見えない。これが「光害」だということを知り、自作機器を用いて夜空の明るさを数値化したものです。2002年「長崎九州生徒理科研究発表大会」以来10年間にわたる研究で、夜空の明るさはさまざまな気象状態、SPMや光化学Oxなどの環境汚染物質に大きく影響を受けている。さらに地表数百mの大気に大きく影響を受けていることをデータから証明しました。「天文学会」などでの発表で高い評価をいただき、2007年「島根全国高等学校総合文化祭自然科学地学部門」では上位3校の最後に学校名を言われました。そして2010年に「星空の街・あおぞらの街全国協議会」より『環境大臣賞』を、2011年には『福岡県知事賞』を受賞しています。2012年2月「佐賀九州生徒理科研究発表大会地学部門」では「北九州1/5万等光度曲線地図の完成+夜空の明るさと黄砂」というテーマで最優秀賞を頂き、(独)科学技術振興機構と(株)ゼンリンの御支援のもと、この夜空の明るさを可視化した北九州1/5万等光度曲線地図をカラーで集成印刷し、京都で行われた「日本天文学会ジュニアセッション」で発表をしました。さらには国立長崎環境研究所、福岡大学より黄砂のライダーデータを提供していただき、夜空の明るさに黄砂が大きな影響を与えていることを証明し、逆に夜空の明るさから黄砂の流動状態を推測しました。2012年8月「富山全国高等学校総合文化祭自然科学部門ポスター発表」で、『文科庁長官賞』をいただきました。なお、ノーベル化学賞受賞者の田中耕一氏や富山県知事に、富山県以外では本校だけが、直接プレゼンテーションをする栄誉を得ることができました。

注1 法人格を有する場合は、その名称(財団法人、社団法人等)についても記入すること。

2 必要に応じて参考資料を添付すること。